

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

1520億円の税金投入、23区トップで進める、 超高層再開発は転換し、 住民・商店追い出しの武蔵小山駅前 小山三丁目再開発は中止を



昨年12月20日に始まった第4回定例会で、私は一般質問を行い、前号で紹介したように「23区で最低に落ち込んだ品川の福祉」を「抜本的に引き上げ」ることを求めましたが、同時に、「1520億円の税金投入、23区



トップで進める超高層再開発は転換」して、「住民・商店追い出しの武蔵小山駅前・小山三丁目再開発は中止」することを求めました。
今月22日にスクエア荏原で行われた、日本共産党の演説会でも訴えました。

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

品川区は超高層再開発に巨額の税金を投入しています。その累計額は1520億円。1位の中央区と僅差で並ぶ断トツトップクラスで、3位港区の970億円、4位新宿区の550億円をはるかに上回ります。

建設棟数は23区で1位

の26棟。超高層ビルが建ち並ぶ中央、千代田、港区を上回り、近隣の渋谷、目黒区の4棟、大田区の3棟、世田谷区の2棟とは比べようもないほど多い。

武蔵小山駅前では、すでに、2つの再開発で、1棟ずつ超高層マンションが建てられ、パルム駅

前地区には101億円、

駅前通り地区には73・5

億円と、総事業費の4分

の1近くの税金が投入さ

れました。その上さらに、

小山三丁目第1地区に40

階建て1棟と第2地区に

41階建て2棟の超高層マ

ンションが建てられよう

としています。

この再開発によって、

開発大企業は巨額の利益

をあげ、住み続けたいと

願う住民・商店が追い出

されています。

最近も、80歳近いご夫

婦が引越されました。

ここに住み続けたい、車

椅子の奥さんを抱え年金

暮らしでは超高層マンション

の負担は抱えきれない、

住み続けられないと困る

と区にも直接訴えてきま

したが、願いはかないま

せんでした。

長年ここで商売されて

いる方は、「商売も住ま

いも一瞬でなくなる。今

までが何だったのかと怒

りがこみ上げる。毎日睡

眠薬を飲まないと眠れな

くなった」という状態に

追いやられています。

さらに、昨年1月に開

かれた第1地区・第2地

区についての都市計画案

を審議した都市計画審議

会には、379人から意

見が提出され、その8割

に上る306人が反対、

賛成はわずか73人でした。

区は、この実態から目

を背け、再開発を「引き

続き支援」、「中止する

考えは」ない、としてい

ます。

住民が望まず、住民を

苦しめている、この再開

発は中止すべきです。

26号線にバスが走る

26号線での路線バス運行について、区は、今年度末（3月末）までの実施を目指してバス事業者が準備を進めていることを明らかにしました。

大井町〜武蔵小山間を含むルートを予定しており、バス停を設置するため沿道住民と話し合いを進めています。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党